

花粉の観測方法および観測地点

1 観測方法

福井県では、以下の方法で花粉飛散量の観測を行っています。

- ①花粉捕集方法 ダーラム型(重力法)捕集器にワセリンを塗布したスライドガラスを装着し、自然落下してくる花粉を捕集
 - ②観測期間と花粉捕集時間 ・1月下旬からスギ・ヒノキ花粉の飛散終了日までの毎日(24時間:午前9時～翌日の午前9時まで)
 - ③花粉飛散数 顕微鏡を用いてスライドガラスに付着している花粉を、スギ・ヒノキに分類して計測し、1cm²あたりに換算した数
- 観測用語
- ・飛散開始日:花粉飛散数が2日連続して1個以上になった最初の日
 - ・飛散終了日:花粉飛散終了期に3日間連続して0が続いた最初の日の前日
 - ・花粉飛散ランク基準(4段階): 少ない(0~9個/cm²)
やや多い(10~29個/cm²)
多い(30~49個/cm²)
非常に多い(50個/cm²以上)

2 観測地点

福井県では嶺北嶺南それぞれ1箇所で、花粉飛散数の観測を行っています。

- ① 嶺北地方
福井市原目町39-4 衛生環境研究センター内
- ② 嶺南地方
敦賀市開町6-5 嶺南振興局二州健康福祉センター内



観測地点



花粉捕集器